

“今週の国際宇宙ステーション(ISS)”

※特に断りの無い限り日付は日本時間です。

- ☆最初のISS構成要素打上げから3070日経過しました
- ☆第14次長期滞在クルーのISS滞在は209日経過しました
- ☆第15次長期滞在クルーのISS滞在は7日経過しました
- ☆ISS動向

第14次長期滞在クルーのマイケル・ロペズ-アレグリア、ミハイル・チューリン、スニータ・ウィリアムズ宇宙飛行士は、4月10日に到着した第15次長期滞在クルーのフォードル・ユールチキン、オレグ・コトフ両宇宙飛行士と、ISSの運用や実験など様々な作業について引継ぎを行っています。

4月18日には第14次長期滞在クルーから第15次長期滞在クルーへの指揮権移譲セレモニーが行われる予定です。その後、第14次長期滞在クルーのロペズ-アレグリア、チューリン両宇宙飛行士とシモニー氏は、ソユーズ宇宙船(13S)に搭乗して、4月20日午後7時26分にISSから分離し、同日午後10時46分にカザフスタン共和国に着陸する予定です。なお、ウィリアムズ宇宙飛行士は、第15次長期滞在クルーとして引き続きISSに滞在します。

13Sでは、JAXAのタンパク質結晶生成実験装置がクルーとともに帰還する予定です。

- 国際宇宙ステーションのクルー交代/ソユーズ宇宙船交換ミッション(14S)

<http://iss.sfo.jaxa.jp/iss/14s/> (JAXA: 日本語)



広報イベントの様子

前列(左から): 第15次長期滞在クルーの
コトフ、ユールチキン宇宙飛行士、宇宙旅
行者のシモニー氏
後列(左から): 第14次長期滞在クルーの
ロペズ-アレグリア、チューリン、ウィリアム
ズ宇宙飛行士 (提供: NASA)

“スペースシャトル・アトランティス号(STS-117)の準備状況”

NASAケネディ宇宙センター(KSC)のスペースシャトル組立棟(VAB)では、米国時間2月26日に発生した雹(ひょう)によるスペースシャトル・アトランティス号や外部燃料タンク(ET)の損傷箇所の修理作業が行われています。

NASAは、米国時間4月10日に会議を行い、打上げ目標を米国時間6月8日にすることを決定しました。また、現在修理中のETについて作業状況などを評価した結果、アトランティス号(STS-117)の打上げには現在修理中のETを使用することが決まりました。



VABIにて修理作業中のET (提供: NASA)

“インフォメーション”

☆つくばで見つけた！宇宙の扉～4月21日(土)筑波宇宙センター特別公開開催

科学技術週間の一環として、筑波宇宙センター特別公開が4月21日(土)に開催されます。日頃なかなか目にすることのできない様々な宇宙開発の施設や最新の活動・プロジェクト内容等をわかりやすくご紹介します。

また、特別イベントとして、米国ヒューストンと筑波宇宙センターをテレビ会議で接続して、星出宇宙飛行士による講演会を開催します。星出宇宙飛行士は「きぼう」日本実験棟の打上げ3便のうち、2便目のスペースシャトル搭乗が決定しており、現在NASAジョンソン宇宙センターにて訓練中です。

- 開催時間 10:00～16:00 (受付時間 10:00～15:30)
- 筑波宇宙センター特別公開の詳細は下記ホームページをご覧ください。
<http://www.jaxa.jp/visit/tsukuba/index.j.html>
- 星出宇宙飛行士による講演会

※先着250名様。整理券を当日「総合受付横特設カウンター」にて配布します。

時間: 1回目 11:00～11:30 (整理券配布は当日10:00から)

2回目 14:00～14:30 (整理券配布は当日13:00から)

場所: 宇宙実験棟2階大会議室 ※宇宙飛行士講演会の問合せ先: TEL 029-868-3074

- 筑波宇宙センター特別公開の問合せ先 (平日10:00～12:00、13:00～17:30)

筑波宇宙センター管理室広報係 TEL 029-868-5216、4281



星出彰彦宇宙飛行士

問い合わせ先: 宇宙航空研究開発機構 宇宙ステーション・きぼう広報・情報センター

ホームページ <http://iss.sfo.jaxa.jp/>

Eメール kibo-pao@jaxa.jp

ウィークリーニュースメーリングサービス登録 <http://iss.sfo.jaxa.jp/weekly/index.html>

※「ISS・きぼうウィークリーニュース」に掲載された記事を転載する場合、本ウィークリーニュースから転載した旨を記述ください。